

雪山 遭難記

**Snow
Mountain
Encounter**





あはは、ありがとうございます

牛神さんは体格が
いいですね

そんな人気のある先輩と
一緒に登山に来るとは
思わなかったです
最初は驚きましたが
内心はとても嬉しいです

先輩は名家出身で
実家の牛乳屋の牛乳もとても人気
先輩自身も学校でとても人気です
だけど先輩は他人に合わせるのが
苦手です…
そんな先輩が本当に可愛いです

牛神さんのお宅の牛乳は
本当に美味しいですね

先輩…



先輩の前で
いいところを
見せるぞ！



先輩…





幸い先輩が小さな洞窟を見つけてました
さすが先輩はこんな時にも頼りになります

いきなり吹雪に遭いました
本当に運が悪い…



そうは言っても…



私を持ってきた食べ物
は少なすぎます…
もうほとんどありません
今夜は下山できると
思っていたので…

はい先輩！
あでも…

小泉君
夕飯にするか？



食べ物はこちら
にあるぞ

本当ですか？



この草は特別に
俺の家で植えられた
黄金草なんだぞ

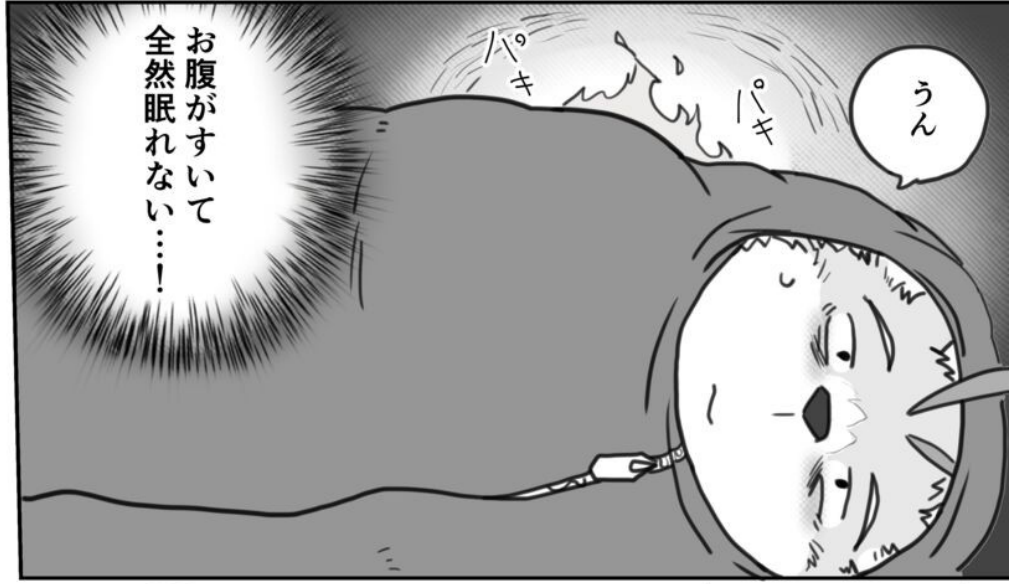
そうは言っても
草は草でしょう！

草ばっかり
じゃないですか！

当たり前だろ



先輩……



お腹がすいて全然眠れない……!

うん

パキ
パキ



3時間前

小泉君 どうして食べ物をもめに持ってこなかったんだ?

ええっと……お菓子やインスタントが苦手なので……

わあ先輩の体つきがすごい……

新鮮な食べ物が好きなんです

モイ



気に入らないだろうな……

いや すまん 冗談だ

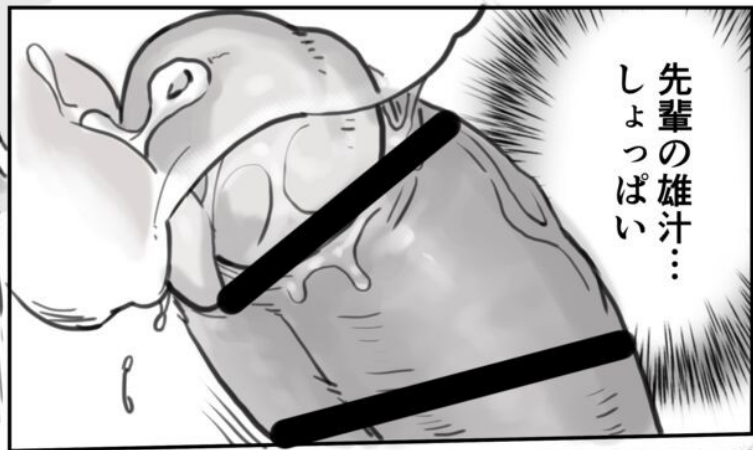
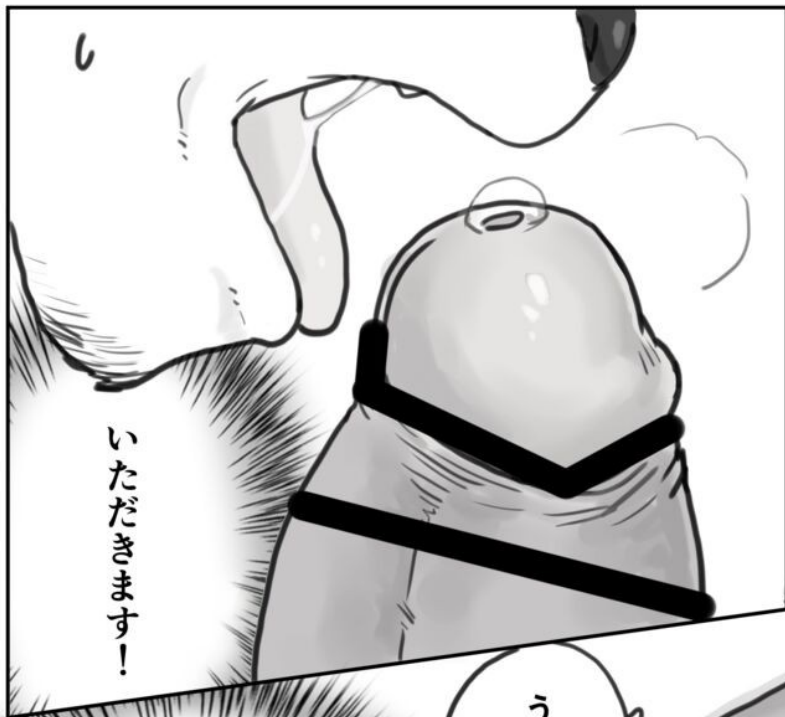


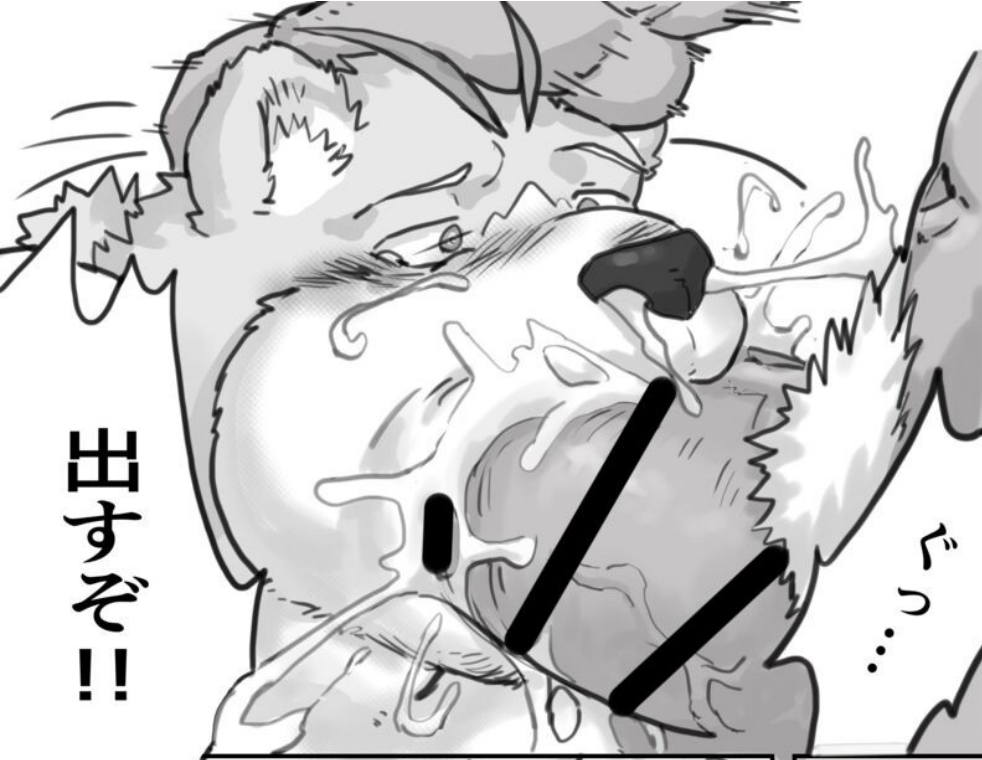
えっ?



じゃあ……牛乳は?





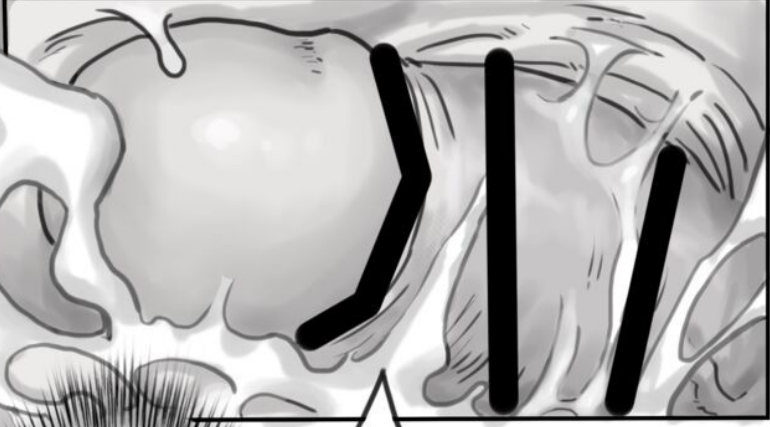


出すぞ!!

びゅっ...



いくらでも小泉君に飲ませてもいいぞ



多すぎる...!!
しかも...濃い!!

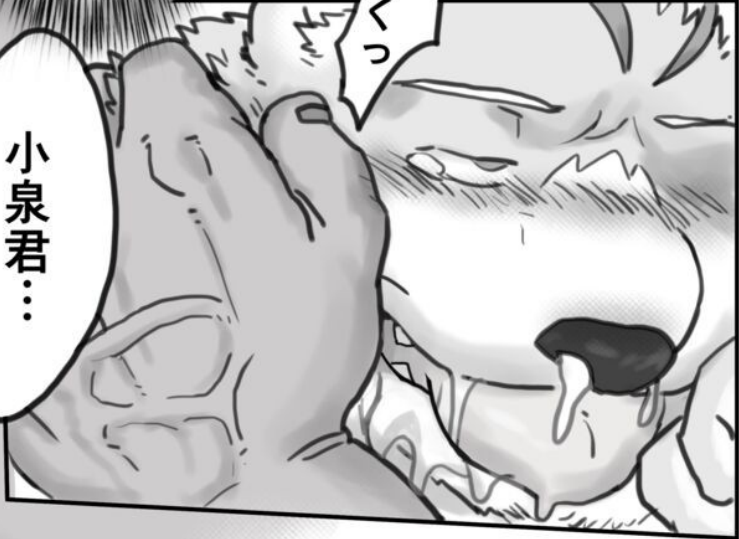
ごく

ぐん

ぐんぐん

俺の牛乳はどうだ?
これなら...

小泉君...



小泉君は…
やっぱりかわいいな

女の子よりも上手で…
気持ちいいぞ

はあっ…また

うんっ!!

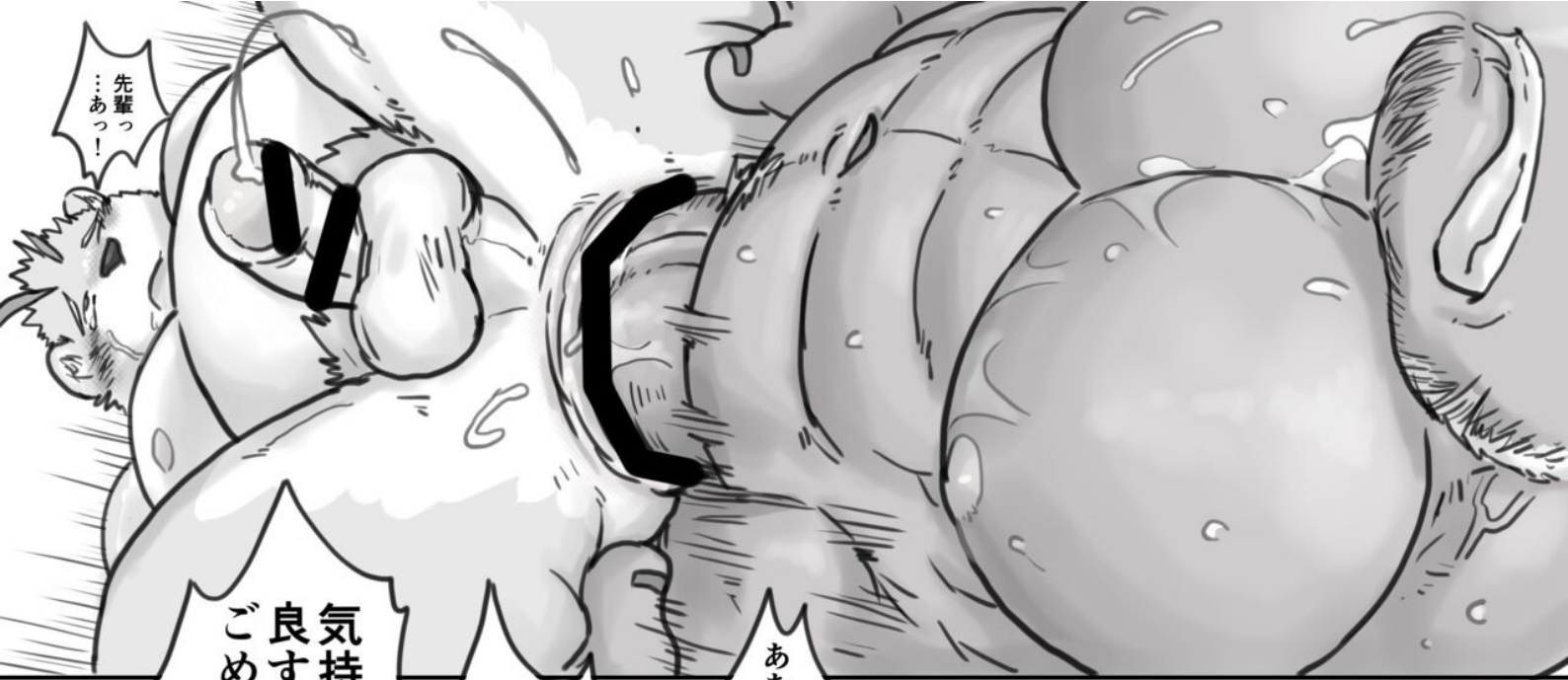
うっ!!

うんっ!!

…また出るっ!!

うんっ!!

ぶはっ…先輩っ!
もうたべられませんっ!



先輩っ
…あつ!

気持ち
良すぎるっ!!!
ごめん…っ!!!

小泉君の
中は…

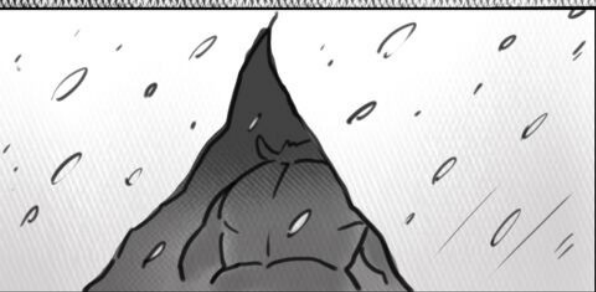
あああ



うあつ



はあ…小泉君の後ろの
口にも
たくさん俺の牛乳を
注ぎ込めたな…っ





ねね、
聞いた？

ははは…
そのクラスの小泉が、
ゲイだって！



うわ、マジ？

マジマジ、
柔道部の何人と
やってたらしいぜ

へえ！
すげえな…女より
ゲイとやるほうが
感じるんだって！



ね、
小泉くんが

俺のことを
どう思ってる？



そ…
それは…

先輩がこんなに
優秀なのに…
俺が…



じゃ…

俺のことが
好きってこと？

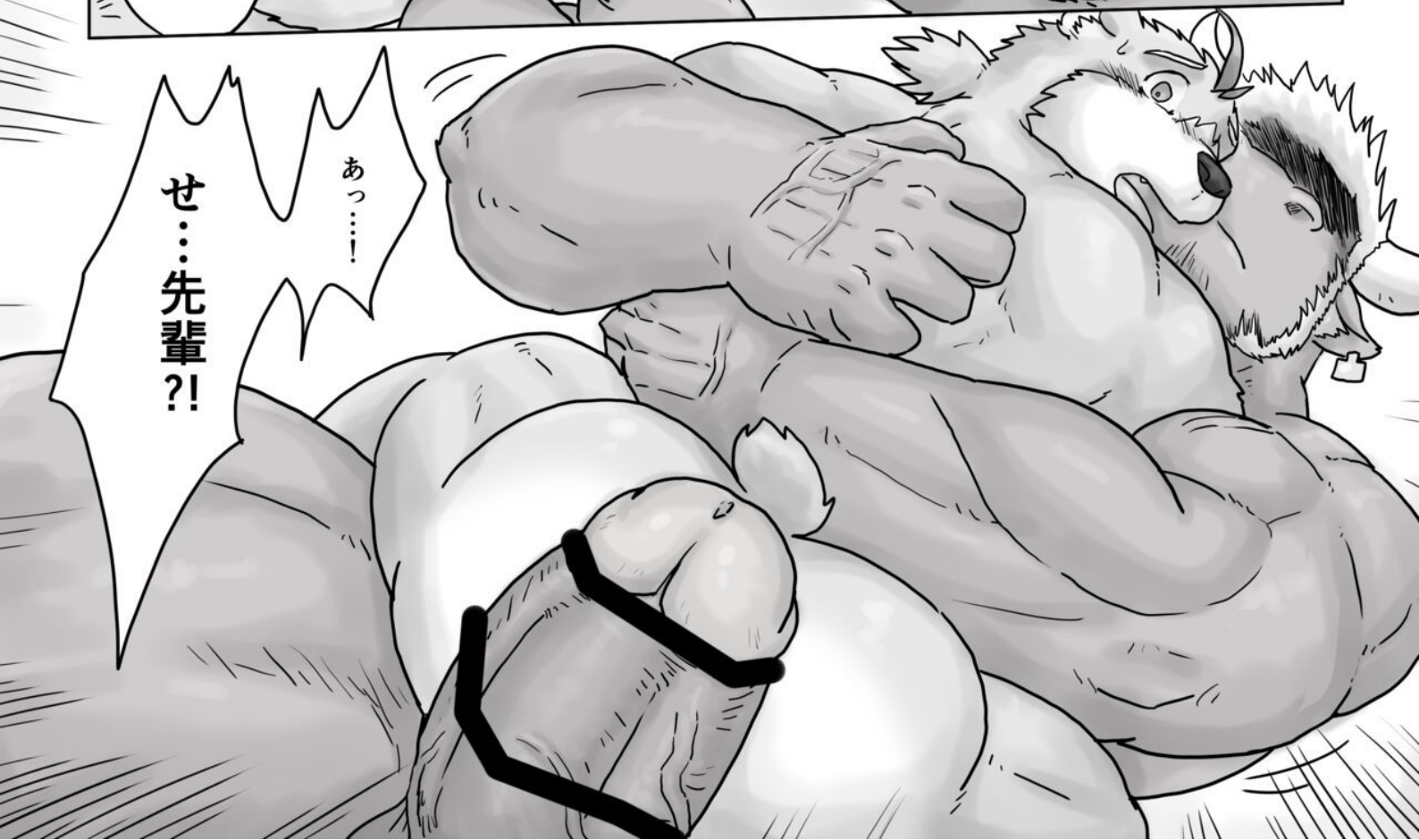
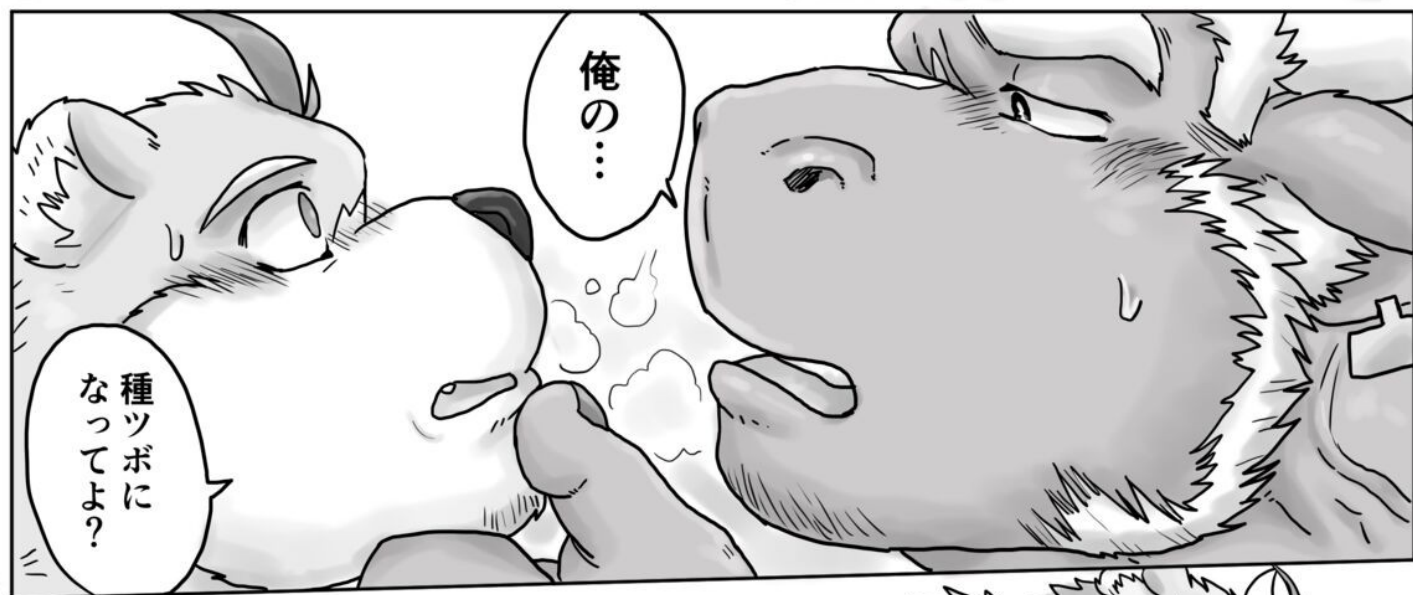


えっと…

先輩は…
家柄がいいし…
かっこいいし、賢い…
体格もいいし…
人気もので…



う？!





とっても
嬉しかったんだ!

う…!



最近
発情期だから…
毎日いっぱい
出るんだ…

だから…小泉くんが
俺の精液を飲むところ
見るとき…

あの…実は…



はあ…

でも
小泉くんは
違う!


小泉くとやるのは
気持ちよすぎる…!
それに…小泉くんの
フェラも…すごく上手い!

あ…
ああっ…!




俺は女子に
人気ありそうだが

俺とのセックスが
耐えられるの、
一人もいない…
何日も立たずに
別れてしまうのだ



いいの？
小泉くん…

これからも
俺のザーメンを
君にあげたい…



い…
いく…!!
あああ!

せ…先輩…
う…! お腹が…
いっぱい…



小泉くん…!!

小泉くん!

あああ!!

うぐ…!!



うっ!!

す…すげえ
先輩が…
すごい出てる…

うわああ…!!



はあ…

はあ…

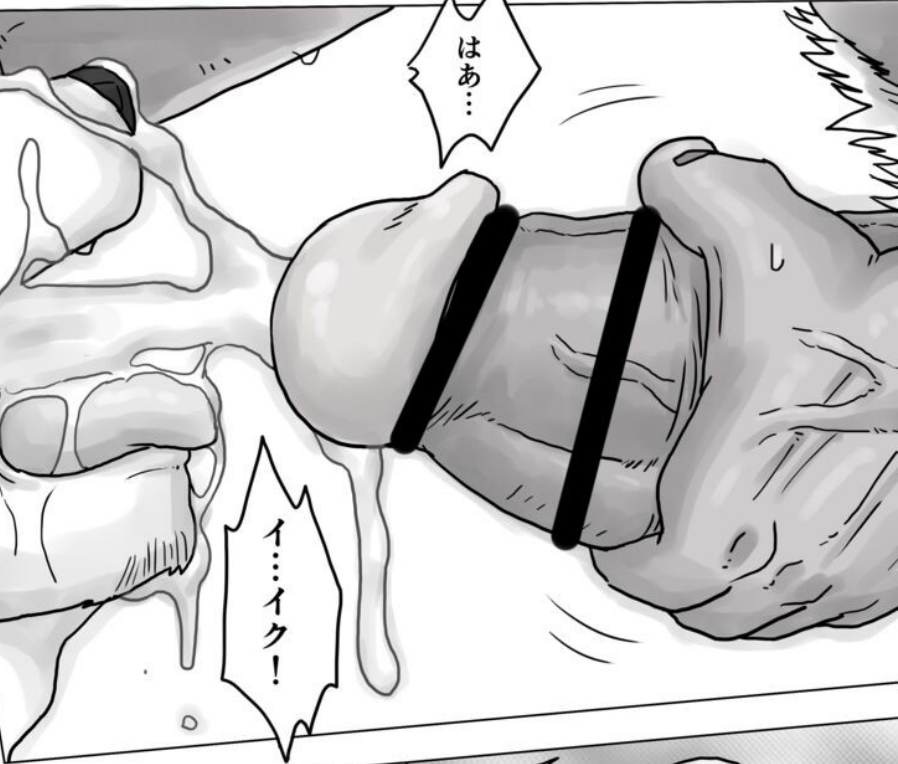
小泉くん…
口を開けろ…!



ああ…そう…
全部飲んで…!

小泉…

君、やはり
最高だ!



はあ…

イ…イク!



もう…戻れない…

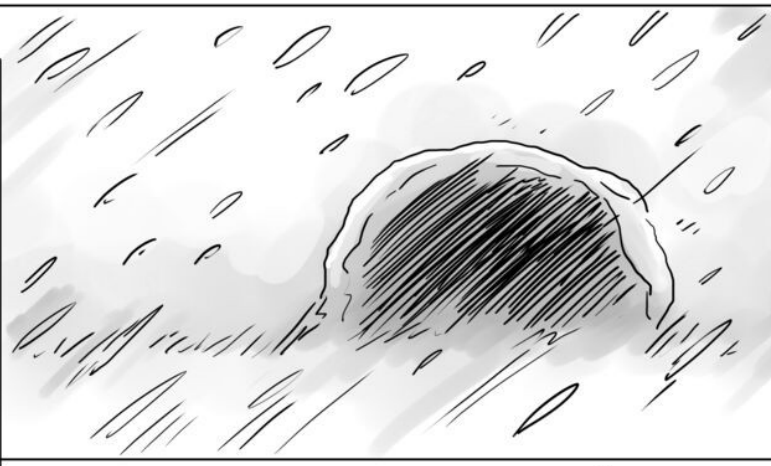
確かに、
今は先輩のチンポ
なしで生きられなく
なってしまう…



あ…そうか…
先輩の性癖が…

他人に子種を
食べさせること
なんだ…

猛吹雪が
三日三晩も
続いていた



そのあと
捜索隊は見つけて
くれたが…



もう…
遅すぎた…

はあ…

は…